

甲南医療センター

循環器内科

指導担当医（役職）

下川 泰史（部長）

実習概要

実習コース

4週間コース

概要

循環器内科ではチーム医療を行っています。主治医団の一員として患者さんを数人受け持ち、指導医のもとで医療面接、身体診察を毎日行い、検査や治療・病状説明にも同行します。主治医団のミーティングでは臨床推論能力を培います。カンファレンスでの担当症例の口頭プレゼンテーション、内科会での先輩医師によるプレゼンテーションの見学を通じて、症例提示につき経験を積みます。

実習の締めくくりとして担当患者さんの中から1症例を選び、口頭でのプレゼンテーションおよび病歴要約の作成を行います。

実習内容については、学生さんの希望がなるべく叶うように配慮します。

実習スケジュール

- 主治医団の一員としての実習：担当医として患者さんを数人受け持つ。毎日朝夕に担当患者さんを回診し、病状を把握する。検査や治療・病状説明にも同行する。ミーティングで病状や治療方針を共有する。指導医のもとで基本的臨床手技・検査手技を実際に行う。
- 循環器カンファレンス（火曜 8:00、木曜 17:00。木曜は変更あり）：木曜に担当患者さんの口頭プレゼンテーションを行う。火曜は病状や治療方針を共有すべき患者さんのカンファレンスを行う。

3. 内科会（月曜 17:00、変更あり）：内科系診療科合同のカンファレンス。初期研修医のスライドプレゼンテーションや専攻医の救急振り返り症例のプレゼンテーションを見学し、症例提示につき学ぶ。
4. 救急レクチャー（金曜 16:00）：救急専門医による初期研修医向けのレクチャー。
5. 救急外来（水曜 9:00）：指導医のもと、初期研修医とともに診療に参加する。
6. 心臓カテーテル検査、カテーテルアブレーション、ペースメーカー植え込み：担当患者さんの場合は同行する。それ以外も随時見学可能。
7. 心エコー・経食道心エコー・心筋シンチグラフィ・心臓リハビリテーション：実習中少なくとも一度は経験する。担当患者さんの場合は同行する。それ以外も随時参加可能。
8. 初診外来（木曜 9:00）：毎週ではないので、なるべく参加する。
9. 実習中、指導医の許可があれば、適宜自己研鑽・休憩の時間として良い。

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
第1～3週目	月		主治医チーム	心筋シンチグラフィ または心エコー	主治医チーム	昼休み	主治医チーム				内科会
	火		循環器 カンファレンス	主治医チーム	心臓リハビリ テーション		主治医チーム			経食道 心エコー	
	水		主治 医チー	救急外来			主治医チーム				
	木		主治 医チー	初診外来または心エコー			主治医チーム				循環器 カンファレンス
	金		主治医チーム		主治医チーム			救急レク チャー			
第4週目	月		主治医チーム	心筋シンチグラフィ または心エコー	主治医チーム	昼休み	主治医チーム				内科会
	火		循環器 カンファレンス	主治医チーム	心臓リハビリ テーション		主治医チーム				
	水		主治 医チー	救急外来			主治医チーム				
	木		主治 医チー	初診外来または心エコー			主治医チーム				循環器 カンファレンス
	金		主治医チーム		主治医チーム			実習のまとめ	救急レク チャー		
初日は9:00に、翌日からは8:30までに西6階病棟ナースステーションに来てください。初日は9:00～オリエンテーションを行います。											
※ 主治医チーム 指導医とともに診療に従事する											

学生へのメッセージ

甲南医療センターは神戸市灘区・東灘区で最大の急性期病院として地域の医療に貢献しています。循環器疾患の救急医療や専門的なカテーテル治療（虚血性心疾患、不整脈、心臓弁膜症）、心不全などに加え、大学病院とは違った市中病院ならではのバラエティに富んだ症例が経験できます。

当院には専攻医が25名、初期研修医も22名（甲南医療センタープログラム16名、神戸大学病院たすきがけプログラム6名）在籍しており、出身大学・出身病院も様々です。皆さんが今後の進路を決める際に、先輩方の体験談や働く姿は大変参考になるでしょう。

循環器内科は常勤医師8名・専攻医5名からなり、これまでも多くの学生さんが実習に来てくれました。高齢化のため今後も内科系疾患、特に心不全は増加していきます。内科系、特に循環器内科に興味のある方を循環器内科一同心よりお待ちしております。